

2025～2026 年度会長方針 『ロータリーの基本を見つめ奉仕活動を通じて地域社会に貢献しよう』

よいことの
ために
手を取りあおう

会長/渡邊恭司 幹事/根本裕司 SAA/杉本達哉 クラブ運営委員長/相澤一郎
例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181
事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com



ロータリー財団月間

1789回 11月 17日

No.1780

前回の例会報告

11/10(月)12:30～13:45

オープニ例会 @上野精養軒 3F 桐の間
特別卓話 「未来を創る国際協力」

認定 NPO 法人 Future Code
代表理事 大類 隼人 様
紹介者 長岡会員

■出席報告 (会員 51名内出席免除 10名)

会員数	出席者	出席率	10月20日修正出席率
(51)44	37	84.09%	77.27%

国家「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 八巻会員

「4つのテスト」唱和

オープニ例会お客様 13名

来賓 嶋村文男パストガバナー(東京東江戸川RC)

地区内来訪者

沖縄首里 RC 田中久光さん、佐藤光信さん

岩中祥史さん 那須雅之さん 北村哲也さん

東京紀尾井町 RC 斎藤亜希さん、荻須宏起さん

東京城北 RC 小川光生さん

東京小石川 RC 仁平範昭さん

NPO 法人 FUTURE CODE 事務局 嘴瀧冴さん

渡邊会長 挨拶

皆さんこんにちは。

本日のオープニ例会には、13名のお客様にお越し頂いております。ようこそ東京上野ロータリークラブ例会にお越し頂き有難うございます。本日は、NPO 法人 Future Cord 代表理事の大類隼人先生にお話を頂きます。大類先生は後程詳しくご説明があると思いま

すが東日本大震災の時に現地の様子を見て我々に何が出来るだろうかと考えられ今でも沢山の活動をされております。大類先生の卓話を楽しみ頂ければと思います。

11/8に上野 RAC の 11月第 1 例会が行われました。RAC から 5 名、青少年交換学生のファンファンと宝仙学園 IAC から第 61 期青少年交換学生として来年 7 月から派遣予定の横田真楓乃さん、上野 RC からは私を含めて 3 名が参加致しました。外国人観光客お助け隊、上野浅草エリアでの国際奉仕活動という事で、外国人観光客の方々が多く訪れる上野・浅草の中間に位置する「かっぱ橋本通り」にて、気持ちよく観光を楽しんでいただけるよう、ゴミ拾い・写真撮影・道案内などのサポートを行いました。外国人観光客の方々は皆さん目的を持ってこられているようで道案内等はあまり出来ませんでしたが煙草の吸殻や空き缶、ペットボトルや紙くず等は結構落ちていてかなりの量のゴミを拾うことが出来ました。参加された皆様大変お疲れ様でした。RAC の例会に参加したことが無い方は是非一度ご参加頂いてローターアクトやインター アクトと交流を図って頂ければと思います。

明日 11/11～12にかけて淡路島・徳島方面への親睦旅行会が開催されます。奥様を含め20名のご参加登録を頂いております。初日は淡路島にある日本最古の神社、伊弉諾神宮にて正式参拝を致します。男性はジャケットにネクタイ、女性はそれに準ずるフォーマルな服装でお願い致します。2日目は、大塚美術館と鳴門の渦潮の見学を致します。非常に楽しみにしております。親睦委員会の皆様宜しくお願ひ致します。

第5回理事会報告

審議事項

1)次年度地区米山奨学委員について → **継続審議**

■塚田会員より、次年度地区米山奨学委員へ自分の後継者として末延会員をクラブとして推薦することの理事会審議の依頼を受けた。

■本件は、地区から正式に次年度米山奨学委員の委嘱状が届いた段階で、改めて理事会で審議する事とした。

■併せて、会員が地区委員の委嘱を受けようとする場合は、事前に該当年度の会長、幹事には報告を入れてもらうことを慣例として行っていくのが良いとの意見があった。

2)12/15(月)の例会について → **承認**

■12/15(月)の例会卓話者は元参議院議員の佐藤正久様にお願いをしている。

■11/10 オープン例会に来る事が出来なかった会員候補者を無料で招待する。

協議事項

1)2026-27 年度理事・役員公示について

■2026-27 年度理事・役員は次の通りとし、本日会員へ公示する。

会長	佐谷 剛	理事	押見 友仁 (職業奉仕)
会長エレクト	永井重孝	理事	大野利美知 (国際奉仕)
副会長	山下隆利	理事	新保 一洋 (クラブ親睦)
幹事	安藤友也	理事	中島 実佳 (クラブ運営)
会計	根本裕司	理事	富坂 伸吾 (社会奉仕)
直前会長 会計監査	渡邊 恭司	理事	園部 経夫 (青少年奉仕)

2)クラブ定款・クラブ細則の見直しについて

■クラブ定款(標準ロータリークラブ定款ベース)とクラブ細則の見直し案が提示された。

■次回理事会までに各自、内容を確認検討し、再度協議する。

■12/1 のクラブ年次総会には間に合わない為、「臨時総会」を別途開催し、今年度中に見直しを諮る。

3)2026-27 年度地区社会奉仕委員長への就任要請について

■中島実佳会員に 2026-27 年度地区社会奉仕委員長への就任要請が届いた。

■本人の意向も確認し、地区へ就任了承の連絡を正式に伝える事にした。

4)12/22 クリスマス忘年家族会の食事について

■食事はコース料理か、着座ビュッフェスタイルのどちらが良いかを、クラブ親睦委員会で改めて検討し決める事とした。

報告・連絡事項

1)宝仙学園文化祭での会員寄贈の古本の売上金額とポリオプラス募金への寄付

■古本の売上金額: 25,546 円

■上記金額に 4,454 円をニコニコ特別会計から拠出して、合計 30,000 円をポリオプラス募金へ寄付する事にした。

■12/13(土)に宝仙学園 IAC の例会が開催されるので、改めて案内を展開し、上野 RC、上野 RAC からの参加者を募る。

2)浅草中央 RC 創立 40 周年記念式典への参加者について

■11/15(土)浅草ビューホテル 15:00～の記念式典への参加者は、渡邊会長、根本幹事、佐谷会員、長岡会員、富坂伸吾会員、新保会員、相澤会員、鳩山会員の計 8 名。

3)東京北 RC 創立 75 周年記念式典・祝賀会のご案内について

■12/16(火)、16:15～、帝国ホテル 3 階「富士の間」で開催。

■湯島・上野合同防犯パトロールの日程と重なった。

■上野 RC からは、渡邊会長、向井副会長、根本幹事、佐谷会長エレクト、安藤副幹事の 5 名が、記念式典・祝賀会に参加申し込みをする事にした。

4)東京練馬西 RC 内田会長、清水幹事の来会について

■12/22(月)のクリスマス忘年家族会に、東京練馬西 RC の内田会長と清水幹事が来会したいとの連絡があり、了解した。

5)11/10 オープン例会の来会者と座席表について

■会員候補者としての招待者 13 名、卓話者・来賓・ビジター訪問者等 13 名、合計 26 名のお客様が来会。(※最終的には松坂PGがご欠席となった為、25 名の参加)

来賓挨拶

嶋村文男パストガバナー



皆さん、こんにちは。

本日は、13名のゲストがお越しになっているということで、私も大変嬉しく思います。ぜひロータリーを感じて楽しんでいただければと思います。私のガバナーアイドに立ち上げていただきました沖縄首里RC、創立会長の田中さんはじめ、多くの皆さんにもお越しいただいております。首里RCのメンバーでもあります大類さんには、2017年地区IAC年次大会で小豆島まで会いに行きました。大類さんの様々な活動、詳しくは後程卓話がございますが、ロータリーと世界の繋がり、国際医療の現場のお話などを聞いていただき、ロータリーの良さをご理解いただき、ぜひ多くの方に我々の仲間になっていただければと願い、ご挨拶とさせていただきます。

幹事報告

RI関係 11月ロータリーレートは1ドル154円です。コーディネーターニュース11月号、ガバナー月信11月号、バギオだより11月号が届いておりまので掲示板をご覧下さい。

他クラブ関係 例会変更は掲示板をご覧下さい。

上野RC関係

大類氏のご著書「パンゲアの鍵」紹介

沖縄首里RC 田中会員



皆さん、こんにちは。沖縄首里RCは2023年創立、現在の会員は、男性33名、女性32名の65名です。が、沖縄在住は私一人で、他は東京、横浜在住、大類先生は神戸在住です。新しいカタチのRCですが、首

里城で例会を行い、世界からゲストをお迎えしております。ぜひ皆さんもお越し下さい。

さて、大類先生の「パンゲアの鍵」ですが、内容的には大類先生からご説明があるかと思いますが、とにかく読んでいただきたい。感動です！ロータリアンなら黙ってはいられない、とよくおっしゃっていただいているます。私も100冊購入し、いろいろな場面で促進活動をしております。よろしくお願ひ致します。

委員会報告

押見親睦委員



いよいよ明日、明後日と親睦旅行です。会長からもお話をありましたように、伊弉諾神宮では服装にご注意下さい。楽しい旅行にいたしましょう。

結婚記念日 11/6 塚田会長 11/11 大瀧会員

お誕生日 11/10 木内会員

ニコニコ

嶋村文男 PG 大類先生の応援に参加しました。皆さんでマンスリーサポーターになります。

首里RC 田中久光会員 お久しう振りでございます。大類ドクター(当クラブ会員)の応援に参りました。よろしくお願い致します。

首里RC 岩中祥史会員 初めてお邪魔します。よろしくお願いします。

渡邊会長 本日のオープン例会に13名のお客様にお越しいただきました。ようこそ上野RCの例会にお越しいただきましてありがとうございます。例会の雰囲気をお楽しみいただければと思います。

三輪会員 右足負傷からようやく本日から復帰しました。今日からまたよろしくお願いします。

宇木会員 8/9よりファンファンさんを3ヶ月間温かくお迎えいただいた小林ファミリー様ありがとうございました。慣れない環境の中で安心して日本での生活を送ることができたのは、ひとえにご家族のご理解とご支援のおかげだと確信しております。新保さん、引き続きよろしくお願ひ致します。

☆本日は、多数のゲストとビジターを迎えてのオープン例会です。大類先生の卓話楽しみにしてます。

向井会員、中島会員、中澤会員、中村会員、富坂和弥会員、安藤会員、古藤会員、堀越会員、寺木会員、西山会員、井上会員

長岡会員 ☆+先日のドローンショーに大勢の方にご参加いただき、ありがとうございました。

永井会員 ☆+10/31 古藤会員のお店「幸多」で両手の花で食事している現場を大野さんたちに視られてしまいました。

鳩山会員 ☆+東上野でスイーツ屋さんをしておられる早河さんをご紹介します。

(本日の合計 105,000 円)

(本日までの累計 1,192,000 円)

卓話者紹介 長岡会員



皆さん、こんにちは。本日オープン例会に多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございます。

さて、上野 RC で大類先生に卓話をしていただくのは、今回 2 回目です。大類先生は、FUTURE CODE の代表理事で、医師です。首里 RC のメンバーで私たちの仲間であります。世界中を命がけで駆けずり回り医療活動に奮闘されていらっしゃいます素晴らしい方です。先ほど、最近に何か変わったことはありましたかとお訊ねしたところ「髪を切った」とおっしゃっていました。大阪万博の公式歓迎式典でハイチの大統領をお迎えするにあたって髪を切られたそうですが…もっと長かったということでしょうね。

きっと大類先生のお話で、上野 RC メンバーもいろいろな刺激をいただけると思いますし、入会候補の皆さんも何かしら心に残ってロータリークラブの想いが通じればな、思っております。では、大類先生、よろしくお願ひ致します。

卓話

認定 NPO 法人 FUTURE CODE

代表理事 大類 隼人 氏

「未来を創る国際協力」

相互扶助の世界を目指して



今回の卓話では、まず今一度、極度の貧困というものについて考えます。極度の貧困の定義は一日あたり 2.15 ドル以下で生きている人々の事を指しています。なぜ極度の貧困は存在するのかを考えてみれば、大きな一因とされるものはその国の持つ資源の有無とされています。極度の貧困がある場所で生まれた場合には、教育を受けることができない、飢餓が起こる、医療を受けることができない、など多くの問題に直面することになりますし、それはただ生まれた場所の運で決まっているとも言えると思います。もちろん、極度の貧困は様々な理由が複雑に絡み合って生じていますし、それは政治的な歴史の問題であることもあります。いずれにしてもこの極度の貧困の連鎖というものは個人の努力だけでは抜け出しが難しく、何世代にも渡って繰り返されている場所もあります。

私たち認定 NPO 法人 Future Code の活動として、バングラデシュでは医療者の育成などを手がけてきており、現在は医療が存在していなかった首都郊外の地域に診療所を創り、低額での診療と治療を提供しています。また、昨年にご報告したバングラデシュ政府と連携し、首都に総合病院を建設する計画を進めております。この病院では地域の診療所と連携により、ドローンの活用などで地方の検査機能を強化できるシステムや、また保健医療制度などのパイロットプロジェクトを行っていく予定であり、実現すればバングラデシュでの

貧困層にも医療を届ける事も可能となり、貧困の連鎖を断ち切る力となれるはずです。

そのほか、西アフリカのブルキナファソでは 4000 世帯と対象とした蚊帳の普及によるマラリア対策、また井戸から距離を離した場所にトイレを 30 基作成し、大腸菌の混入を防ぎ、下痢などの発生を抑制するプロジェクトも行ってきました。近年ではロシアとウクライナの紛争の影響を受けて食糧危機が発生したことがあり、そのため毎年緊急食糧支援 20 トンと農業プロジェクトを進めており、農業プロジェクトでは年々収穫量は拡大しており、穀類は昨年 10 トンの収穫を超え、今年は 14 トンの収穫を予定しております。そのほかでは、ブルキナファソではシアバター(シアの木の実の種から抽出する油であり、保湿剤)の産地でもあり、日本でハダニシア、というハンドクリームを化粧品会社と連携して販売するソーシャルビジネスも行っています。これにより、現地の雇用が生まれ、また売り上げが医療支援、農業支援として生きる仕組みです。

ハイチでは元々は孤児院支援や結核無料健診と治療を行ってきましたが、近年は治安の悪化により、多くの支援団体が撤退する中、孤児院の食糧支援を継続しています。

国際協力、ロータリーとしては国際奉仕と言い換えてよいと思いますが、この意味について支援とは何なのかを考えてみると、具体的には貧困の連鎖を断ち切るための活動とも言えると思います。そして、食糧がない、医療がない、教育がない、こういった社会構造による暴力が存在している場所では、たとえ戦争が起こつていなかつたとしてもそれは平和とは言えない状況です。平和を願う、という言葉をいうこと自体は当然でもあり、また言うだけであれば簡単なことでもあり、切な願いでもありますが、私にとって「平和」とは目的の一つでもあり、私たちの人道支援の活動とは、このような状況を改善することで構造的暴力を排除し、平和を創り出すことあります。つまり平和を願うということを実現するために、理論的な人道支援の活動を手段として、平和を創るべきである、と考えています。

現在、約 8 億人とも言われる人々が極度の貧困の中で生きており、これを撲滅させることが具体的な目的で

はあります。8 億人は相当な人数と感じられるかもしれません、元々は 20 億人であったものが、世界の努力により、8 億人まで減らすことができた事実を考えれば、これを不可能と断じることはできないと思っています。

支援活動を続けていく中で私自身が思う未来としては、支援活動とはつまりは世界の不平等や格差を是正していく事であるとも言えると思います。公衆衛生学の世界では、ハンス・ロスリングが遺したギャップマイナー(格差の番人)というデータから、この 200 年の世界の GDP と平均余命の変化を見てみれば、発展していない国というのは全世界に存在せず、すべての国は発展していることが分かります。ただ、その発展速度には、資源や災害などの原因のため、差があり、この差を貧困と呼ぶのだと示されています。つまり世界は格差を解消していく方向に進んできたことは間違いない、これから数十年先の未来は、このまま行けば支援は投資に、支援先はパートナーになるという時代がいずれは来ることが予想されます。その時代になって初めて、「相互扶助」という言葉の真意が示されるのではないかでしょうか。現時点でもそうですが、すでに世界は経済的にも相互依存するのが当然のことでもある点から見ても、支援というものの先には、各国の発展だけで考えるのではなく、地球規模での発展を考え始めなければならないとも思っています。

私たちの活動はゴールというものが存在せず、継続することそのものが目的であります。世界の平和構築に、これからも貢献する日本の団体でありたいと思っていますし、これは長期的な視点から見てみると、この日本へ寄与する投資であるとも考えています。

もし、今回の話でも共感していただけたならば嬉しく思います。私たちも支援者の皆様がいなければ無力な組織です。そういう意味では、活動を継続していくためのマンスリー サポーターなどになっていただくなどの皆様のお気持ちを、私たちは現場で体現するものであります。重ねて活動へのご理解に感謝すると共に、日本人としてこの人道支援活動の意味を矜持としつつ、前に進んで参ります。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

11/11(火)～12(水) 親睦旅行 淡路島・徳島



東京上野ロータリークラブ 御一行様





次回の例会

11/24(月)休会

12/1(月)12:30～13:30 @上野精養軒
クラブ年次総会

本日の例会

11/17(月)12:30～13:30 @上野精養軒
第3回クラブフォーラム
(ロータリー財団・国際奉仕)
卓話者 長岡信裕国際奉仕委員長

今後の例会予定やイベント案内

11/27(木) RLI Part3
@国立オリンピック記念青少年総合センター

12/16(火) 東京上野 RC ゴルフ同好会コンペ
@千葉カントリークラブ